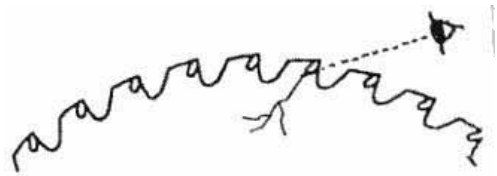


2 動力刈払機の日常点検マニュアル

刈刃の点検

よく点検し、少しでもひび割れがあれば新品と交換しましょう。

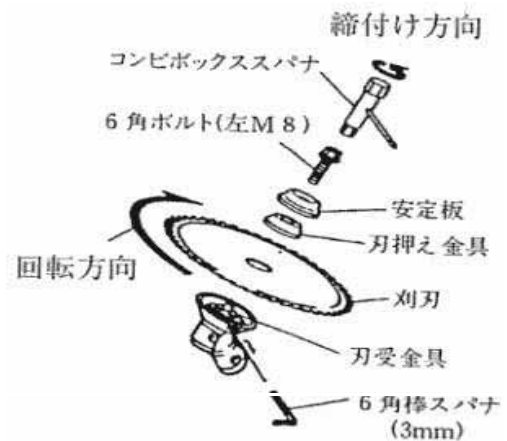
刈刃のひび割れは作業前には小さくても、作業中には大きくなり、破片等が飛んでくるおそれがあり、大変危険です。



刈刃の取付け

刈刃を固定しているボルト(ナット)は、緩み防止のために左ねじ(反時計回りに回すと締まる)を使っています。

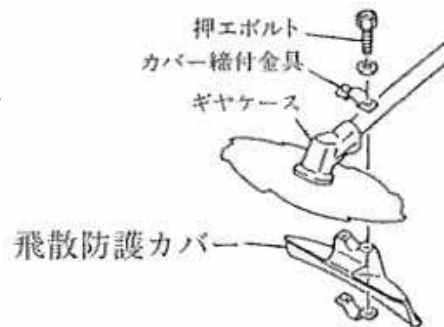
専門工具で刃を固定した後、レンチで締め付けます。



飛散防護カバーの取付け

作業をするときは、必ず飛散防護カバーを取り付けます。

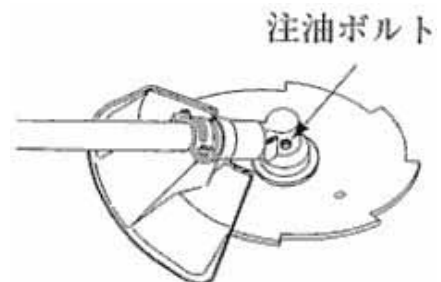
取り付けないで作業すると石等の飛散物が作業者に飛んできて、けがをする可能性があります。



ギヤケースのグリスアップ

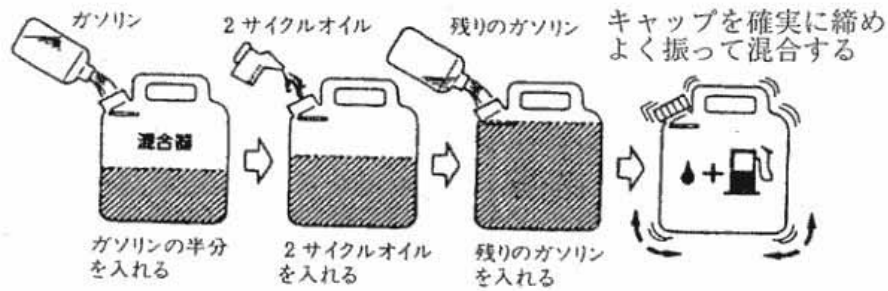
注入口から耐熱用リチウムグリスを口元まで補給します。

ギヤケース内の歯車は高速で回転しています。焼き付かせないために定期的にグリスアップしましょう。



混合ガソリンの準備

2サイクルエンジンには、ガソリンとオイルが混ざった混合燃料を使用します。
混ぜる割合はオイルによって異なるので注意しましょう。
混合ガソリンは長期保存せず、1回の作業で使い切る分だけ作るようにしましょう。



長期格納時

作業終了後、タンクに燃料を入れたままにしておくと、燃料が変質してエンジン始動ができなくなります。

1週間以上使わないときは必ず燃料を抜くようにしましょう。

- (1) 燃料タンクのキャップを外し、本機を傾けてタンク内の燃料を回収します。
- (2) 燃料がオーバーフローパイプから出なくなるまでプライマポンプを押し、キャブレタ内の燃料をタンクに戻します。もう一度本機を傾け、タンク内の燃料を排出します。
- (3) エンジンを始動し、エンストするまで運転します。

